

科 目	倫理	単 位 数	2 単位	年 間 授 業 時 間	70 時間
対 象 学 年 ・ (組)	3年 (1~6組)	使用教科書 (出版社)	高等学校改訂版『倫理』 (第一学習社)		
	必修選択	副 教 材 等	最新倫理資料集 (第一学習社)		

教 科 担 当 者	
-----------	--

指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】		
4月		9月	国際社会に生きる日本人としての自覚	・日本の思想や文化に大きな影響を与えている仏教や儒教が日本にどのように伝えられ、どのように変容していったのか、その大きな流れを把握する。	1月	入試問題演習2	日本思想から西洋思想について、センター試験過去問や大学入試過去問に触れ、実践力を養う。
	実存主義の思想		・実存主義が追究した生き方とはどのようなものかを理解する。 ・主体的なあり方は、努力を伴う生き方であることを、実存主義の思想から考察する。				
	プラグマティズムの思想		・略伝や図版を活用して、思想家の人生をたどりながら思想内容を理解する。				
5月		10月	西洋思想との出会い 1-幕末の思想 2-明治の啓蒙思想 3-日本社会とキリスト教	・幕末の思想の特質や、文明開化が日本の伝統社会にどのような変化をもたらしたかを把握する。 ・日本の近代思想がどのように展開していったかを理解する。 ・日本人のものの見方・考え方の中で、西洋思想の受容によって形成されたと考えられるものについて資料を収集し、国際社会に生きる日本人としての生き方・考え方をまとめる。 ・日本思想のまとめとして、国際社会に生きる日本人として、これからの自分の生き方やあり方について考える意欲を高め、今後の生き方について考える。	2月	学年末考査	
	現代の思想と人間像 1-心の深層と無意識 2-生の哲学と現象学 3-近代的理性と言語 4-正義と社会 5-他者と偏見 中間考査		・フロイトやレヴィナス・トローツキらの著作を読み、現代の思想が発見したり注目したりしてきたものは何かを理解する。 ・ロールズ、センらの思想から、私たちは何を学ぶことができるかを考察し、これからの生き方につなげる。				
	中間考査						
6月		11月	青年期の特徴について	・ライフサイクルにおける青年期の意義や特徴を理解する。	3月	自宅学習 (授業なし)	
	生命への畏敬と社会参加		・実践された倫理を貫いた人々の生き方に対する興味・関心を高め、生命への畏敬や本当の愛とはどのようなものかを理解する。 ・さまざまな思想家の主張を振り返りながら、私たちの生き方はどのようなものであればよいのかを、多面的・多角的に考察する。 ・思想家の言葉から、自らの思想をその	古代ギリシアの思想		・ギリシアの思想家のものの見方・考え方を理解することにより、古代ギリシアの思想は、私たちにとってどのような意味を持つのかを考える。	
			源流思想 (宗教)	・世界で起こっている宗教を原因とする争いを調べ、宗教とは何かについて考察する。 ・哲学や宗教の意義を考え、先人の生き方を手がかりに、どのように生きていくべきかを学ぶ。			
7月	期末考査		期末考査		12月		
現代の諸課題と倫理	・クローン技術、遺伝子組換え、脳死臓器移植、安楽死と尊厳死、医療における自己決定権などのテーマから、探究したい課題を見だし、多面的・多角的に考察する。 ・生命をめぐる問題となっている事例を収集し、主体的に選択して活用する。	入試問題演習1	青年期から源流思想 (古代ギリシア、古代中国) について、センター試験過去問や大学入試過去問に触れ、実践力を養う。				

<p>【評価の観点・方法】</p> <p>【評価の観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業での発言や取り組み、定期考査、課題等の提出物より総合的に評価する。 <p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業時のワークシート、定期考査、提出物
--